

## 「電車に乗って電車を考える女性会議」を開催しました

昨年11月9日(土)に、「電車に乗って電車を考える女性会議」を開催しました。沿線市内から女性17名が参加され、「電車に乗って感じたこと」や「こんな鉄道があったら利用したい」、「私達ができること」について、意見やアイデアを出し合いました。

まず、直江津学びの交流館で「電車の乗り方講座」を行いました。直江津駅の廣田駅長から、日本の鉄道や信越線の歴史、きっぷの種類、窓口や券売機の種類、のりばの案内表示などを紹介していただきました。皆さんで鉄道唱歌を歌って、和む一幕もありました。

その後、直江津駅に移動し、参加者が自ら自動券売機で切符を購入して、妙高高原駅まで電車に乗りました。参加者同士で会話をしながら、会議で発表する意見をふせんに書き込んでいました。

妙高高原駅到着後、妙高高原メッセに移動し、「電車に乗って電車を考える女性会議」を行いました。会議では、参加者が4グループに分かれ、熱心に意見交換をしながら、グループごとに意見をまとめました。

えちごトキめき鉄道(株)に対しては、「イベント列車の運行を」「駐車場を大きくして」「エレベーターの設置を」などの意見が提案されました。また、自分達ができることや、えちごトキめき鉄道と協同して実施することとして、「駅の草とり」「花植え」「列車内に子供たちの絵や地元の人の写真を飾る」「えちごトキめき観光ツアー」など、積極的に意見が交わされていました。

各グループの発表に対して、えちごトキめき鉄道(株)の嶋津社長が「皆さんに愛される鉄道にするために提案された意見を参考にさせていただく」と述べました。



▲自動券売機できっぷを購入



▲会議の様子

## 鉄道と共生するまちづくり助成事業

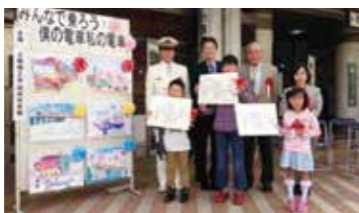
団体等が実施する並行在来線の利用を促進するための各種活動等に対して、助成金(上限10万円)による支援を行う事業です。このうち、事業を実施した団体の取組を、一部ご紹介します。

### 上越商工会議所 青年部 絵画コンクール「みんなで乗ろう! 僕の電車・私の電車」

昨年10月5日(土)、なおえつ鉄道まつりの会場で絵画コンクール「みんなで乗ろう! 僕の電車・私の電車」の表彰式が行われました。

昨年7月から9月6日までの間、上越市内の小学生、保育園児を対象に「乗ってみたい電車」「電車とその沿線風景」をテーマとして募集したところ、小学生73点、保育園児128点、合計201点の応募をいただきました。

小学生と保育園児の部門ごとに最優秀賞、優秀賞、特別賞を1名ずつ表彰しました。思い思いの楽しそうな電車が描かれていました。



▲表彰された受賞者と作品

### 電車の景色を作る会 in 妙高 上越~妙高メルヘンプロジェクト

並行在来線沿線の景観づくりをしようと、昨年11月6日(水)、関山駅付近でオブジェ作りを行いました。「森の妖精」をイメージした3体のオブジェは、車窓から見える場所に飾られましたが、積雪のある冬季は一旦撤去されています。雪解けの頃にまた可愛らしい姿を現す予定です。

同会は昨年7月、在来線の利用者に景観を楽しんでもらおうという趣旨に賛同した沿線住民で結成されました。(昨年11月現在の会員:10名)

今後は「上越~妙高メルヘンプロジェクト」の名のとおり、沿線に活動を広げ、3年間で合計18体のオブジェの製作を目指しています。



▲「森の妖精」が誕生

### 在来線の駅を美しく飾る会 高田駅周辺を花とアートでディスプレイし、賑わいを創出する事業

昨年10月12日(土)~14日(月・祝)に行われた「第15回城下町高田花ロード」の開催に合わせて、昨年度に引き続き玄関口である高田駅前や周辺を花やアート作品で飾り付け、駅前の美化と賑わいを演出しました。

昨年度よりも設置の仕方に趣向を凝らし、色やデザインも町の景観に映えるように配慮を行い制作しました。

今回も多くの方々に高田駅や駅周辺の散策を楽しんでいただきました。



▲高田駅の周辺に展示された作品(3点)

## 並行在来線 沿線を巡る

### 筒石駅の紹介

筒石駅は、1912年(大正元年)12月16日に開業しました。開業時は、海沿いに駅舎がありましたが、北陸本線の複線化に伴い、1969年(昭和44年)10月1日に現在の場所に移転しました。

駅舎は海拔約60mの場所にあり、ホームは海拔約20mの頸城トンネルの中にあります。そのため、ホームへは、上り線で280段、下り線で290段の階段を昇り降りしなければならない全国でも珍しい地下トンネルの駅です。特急などが通過する際は、強い風が吹き抜け、迫力満点ですが、くれぐれもホームの壁側に寄って、帽子や持ち物等が飛ばされな



▲筒石駅ホーム

今回は、全国でも珍しい地下トンネルの中にある駅「筒石駅」とその周辺を紹介します。



▲筒石駅外観



▲おもしろいそべガイドブック

いようお気をつけください。

待合室には、磯部小学校の児童が作成した「おもしろいそべガイドブック」が置かれ、地元の情報を紹介しています。

また、入場券を購入すると、入坑・入場証明書がもらえます。(品切れの場合はご了承ください。)ぜひ筒石駅へおでかけください。(駅のホームでは、注意看板や係員の指示に従ってください。)



▲入坑・入場証明書

### 周辺の紹介

#### 筒石・浜徳合ジオサイト

筒石駅周辺は、日本初の世界ジオパークに認定されている糸魚川ジオパークの24ジオサイトのひとつです。

筒石駅近くの岩壁に、見事な模様を見ることができ、これは300万年前の海底にたまった砂岩と泥岩が交互に重なってできたものです。

その砂岩泥岩互層からは、クジラや二枚貝の化石が見つかっており、この周辺はかつて海底であったことを示しています。



Italgawa Geopark



▲紅葉と砂岩泥岩互層

#### 筒石の家並み

昔から漁業が盛んな筒石の家並みは、切り立つ山々と国道8号の海岸線の間平地に家があり、土地を効率的に利用するため、間口の狭い3階建ての木造住宅が整然と並び、独特な景観となっています。

●筒石駅から徒歩約10分

#### 筒石地区の鯛釣り舞い

豊漁や海の安全を祈願する春大祭において奉納される神楽12演目の中のひとつ。漁師まちらしく、大きなサバやブリなど、鈴なりの魚を次々と釣り上げる華やかな舞いが奉納されています。

●奉納日・会場 4月26日 水嶋磯部神社 (筒石駅から徒歩約10分)  
4月27日 筒石漁港

#### 筒石漁港

漁業が盛んな筒石地区にとって、重要な漁港となっています。様々な種類の魚が獲れますが、主にタイやメバル、ニギスのほか、南蛮エビやズワイガニが水揚げされています。

5月上旬には、大漁感謝祭、青空鮮魚市が開催されます。新鮮、とれたての日本海の地魚が並び、値段がお手頃。水揚げされたばかりの魚貝が買えるとあって、いつも市内外のお客さまで大賑わいです。

また、西側には磯部の浜港南公園があり、夏は海水浴場として人気があります。

●交通 筒石駅から徒歩約15分



▲筒石漁港



▲筒石の家並み



▲筒石地区の鯛釣り舞い

